

2023年6月吉日

関係者各位

公益財団法人 日本ライフセービング協会
ユース日本代表監督 北矢宗志

International Surf Rescue Challenge 2023 ユース日本代表
チーム構成案と選手選考方針・基準について

International Surf Rescue Challenge 2023 (以下、ISRC2023) において将来の日本代表で活躍する選手の強化・育成を目的に、世界と戦える選手及び日本代表に繋がる選手を派遣する。選考基準は以下の通りとする。

選手の決定は公益財団法人 日本ライフセービング協会（本協会）の「選手選考委員会規程」及び「日本代表選手選考及び職務規程」に則り行われる。

記

1. 選手構成（案）

ISRC 2023 ユース日本代表（男子6名、女子6名）

選手A ビーチ種目選手枠

選手B サーフ種目選手枠

選手C サーフ種目選手枠

選手D オーシャンマン/ウーマン種目選手枠

選手E オーシャンマン/ウーマン種目選手枠及びサーフ種目枠

選手F 選手A～Eを選考後、チーム構成を勘案した上で目標達成のために最適と判断する選手

※ ISRC 2023 に掲げる目標を達成可能な選手を構成するため、現段階では上記選手構成は（案）とする。HPT 選手のパフォーマンスが現状と大きく変化し、上記選手構成（案）を変えた方がより高いチーム総合順位を狙えると判断した場合にはこの限りではなく、これは予告なく変更する場合がある。

2. 選考方針・基準

<前提条件>

- 「日本代表選手選考及び職務規程」を遵守できると判断された選手
- 2023年12月31日時点で、年齢が15歳から18歳を満たしている選手

<条件>

上記選手構成（案）を元に、以下の条件を適用する。

- サーフカーニバル第 36 回全日本種目別選手権大会において、決勝に進出し、かつ高順位となった選手を対象とする（2km ビーチランを除く）。しかし、決勝に進出したからといって必ず選出されるとは限らない。

※ 選考レースは以下とする。

- サーフカーニバル 第 36 回 全日本ライフセービング種目別選手権大会

※ 選考レースが開催されなかった場合および条件を満たせなかった場合は、2022 年～2023 年度の JLA 主催の競技会および公認大会等での結果を参考とする。

※ 条件を満たす選手がいなかった場合、もしくは条件を同じレベルで達成した選手が複数いる場合には、目標達成により貢献できると判断した選手を選出する。

3. 選手選考結果発表

6 月 30 日（金）発表予定

4. その他注意事項

- 日本代表派遣に辺り、自己負担経費が生じた場合には負担が可能な事。
- 派遣に影響を及ぼす病気や怪我が発覚した場合、その選手は遅延なく報告する事。これを怠った選手は、これ以降の選考から除外する。
- 派遣に影響がある病気や怪我がある場合は、選考条件を満たしていても選出しないことがある。
- 不測の事態には選手の入れ替えをする可能性もある。

以上



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会